

頭はすげかわつても何も変わらさず  
それは国民の意識に問題があるから

脳梗塞で倒れた小淵総理にかわって森喜朗氏が首相となった。しかし、頭がすげかわつてもたいした変化がないのが日本の政治。国民が要求するのは依然として「景気対策や雇用の確保」「介護・年金などの社会保障」など。森内閣組閣後も、これらの国民の要求に対しノリノリと「今」の生活を改善するということ論の先頭を飾り、将来を見据えたゴミ対策は優先順位の下位の方が多かった。結局は京都の「今」を誰がどう改善できるかということが勝敗の決定的要因だったと言えるだろう。しかし、日銭ばかりに民衆の関心が偏ったままではいけない。

さて、そんな京都市政よりもさらに大きい衆議院議員解散総選挙が6月に行われる。権力を主張したい者はまず投票という義務を果たせ。投票しない人間には政治批判はもちろん、日常生活に対する不満さえる資格はないぞ。

### 選挙にも行かず政治批判 する事は



### 食い逃げした上 味に文句を言うくらい あさましい

5000万円恐喝!

### 後先見えない、社会を見ない 結果、恐喝がここまでエスカレート

名古屋の15歳の少年が同級生から総額約5000万円を恐喝される事件があった。母親は学校、警察、児童相談所に相談したが、どこも頼りにならなかった。その原因は事件の関係者が自分のことだけ大切にして、社会のことをぜんぜん考えていなかったこと。自分のことしか考えない加害者はもちろん、加害者の不審な行動をまったく追及できなかった教師やタクシーの運転手、なんでも後手の警察…。母親が「息子を救う＝金を払い続ける」という結論に至ったのも悲しい。社会人は単に自分で生計を立てる人間のことでなく、社会に貢献する人間のこと。より良い社会にしたいと思うなら、絶対に警察や地元団体に通報すべき。報復が不安なら、匿名でも警察に通報はできる。他人の噂や陰口が大好きなわりに、直接他人に干渉するのを潔しとしない京都でもひったくりや恐喝が増え続けている。あなたなら自分だけが被害に遭わないようにするか？ 世の中を少しでもマシにしようとするか？

## いまだよきの歴史

一番新しい日本のページ

価値観の違い

### 文化のギャップを埋めぬまま 本当に地球環境を語り合えるのか？



### 多国間文化の違いも大臣が体現するの図

地球環境問題をテーマにした環境サミットが大津市で開催された。日程中、延暦寺の里坊「旧竹林院」を観光した際の記念写真で全員が横並びになって撮影した写真が新聞に載っていたが、そのうちの2人が庭園のスギゴケを踏んでいるではないか！ 立派な庭園がたくさんある京都の人ならご存知だと思うが、これは日本庭園でのタブー中のタブー。西洋人はコケに対する考え方が日本人と違うというのを聞いたことがある。例えば「転石苔をむせず」という諺に登場するコケは、日本では「年月とともに育まれるよいもの」と解釈されているが、西洋では「アカのようなもの」と悪い意味で解釈される。そういった文化のギャップをそのままに地球環境を語り合うのは難しい。今回のコケ踏み2人には、スギゴケはただの雑草。しかし、今回の訪問のテーマは地球環境。小さな植物が地球環境にもたらす意味を少しでも考えることができる人間に、地球環境について語って頂きたい。

### 理想の「警官」「教師」「父親」「母親」も集めた 新ドラマ その名も



### 『踊るグレートティーチャ-80キロキッチン』

文◎大塚 祐希

1968年6月26日大阪府八尾市生まれ。尊敬する人物はブラッジャック先生と矢吹丈(あしたのジョー)、ネロ(フランダーズの犬)。趣味はサッカーや相撲などのスポーツ観戦だが、当の本人はスポーツとはほど遠いウラナリビウタン。体力の乏しさを棚に上げ、毒舌つかばら顔に日々磨きをかける。

イラスト◎両口 和史

1967年京都市生まれ。京都精華大学美術学部卒業。イラスト制作ユニット、キョートル・イラストレーションズのリーダー。北山のオフィスで絵を描いたり、ルー4で出かけたり、雑貨屋・本屋・レコード店で過ごしたりの合間には、音楽ユニット「duex.cafe」で歌声も披露。HP◎<http://www.d1.don.ne.jp/ryoguchi>